

Picotan/Picotein

カタログNo. LP-0101

Activated DNP

Lot No. 731021

I. 内容

性状・容量	2,4-ジニトロベンゼンスルホン酸Naの1M Na ₂ CO ₃ 調整溶液 1ml (上澄を使用)
反応条件	タンパク質溶液と1:1に混合し、37℃で1時間又は室温(25℃)で16時間反応させるとタンパク質がDNP化される。分子量マーカータンパク質も同様の条件で反応させる事も考慮下さい。* このDNP化タンパク質を一次抗体としてLP-2001 Rabbit Anti DNPと標識二次抗体を至適希釈率で反応させると10~100pgのタンパク質を限度として検出できます。また、標識一次抗体 [LP-6011 Anti DNP(IgG)*HRP]を用いることもできます。

* 室温での保存過程で沈殿物が生じる事があります。使用に問題ありませんが、攪拌せず上澄を使用下さい。沈殿物が混入すると電気泳動が乱れたり正常な反応が妨害されたりする事があります。また、できるだけ遮光し、低温にならない一定温度の場所に保管下さい。
また、混合比(体積)、反応時間等はあくまでも目安です。実験条件に合わせて調整下さい。
糖タンパク質などの修飾タンパク質はDNP化されにくい場合があります。充分検討下さい。

II. 保存上の注意

室温(25℃前後)で保存下さい。長期間保存するときは遮光し、出来るだけ一定の温度で保管下さい。

III. 安定性

室温で1年間安定です。

製造元

総発売元

 株式会社 エル・エス・エル